

2019～2020年度 RIテーマ



2019～2020年度
国際ロータリー会長
マーク・ダニエル・
マローニー

ロータリーは
世界をつなぐ

2019～2020年度 クラブテーマ

Restart!

創立60周年 第2ステージの始まり
2019-2020

東京立川ロータリークラブ
会長 長井 守

【会長挨拶】 長井 守 会長

先週の全体クラブ協議会では、多くの方々から貴重なご意見を頂き、改めて感謝申し上げます。今後は規定審議特別委員会を設けて、定款細則などの変更作業に入り、理事会、総会で総意を得たいと思っています。

本日は外部講師をお招きしての例会ですが、1年を通して外部卓話講師の選択、ご依頼を担当して頂きますのは山下隆仁委員長を始めとするプログラム委員会の皆様です。色々とお苦勞はあるかと思いますが何卒宜しくお願い致します。本日の卓話講師は、私の20数年来の友人でもありますパンチ佐藤さんにお越し頂いております。個人的には「立川サミット」と称した飲み会を月に一度設けており、情報交換を深めております。最近ではFM立川のレギュラー番組にも出演しており、そのトークから垣間見る彼の真直な人柄はリスナーの心を掴んでいます。そんなパンチさんのお話を楽しみにしております。

さて、本日のお食事は～終戦記念日を思い～和食御膳です。当クラブでは戦後生まれの方が94人(82%)、戦前生まれの方が20人(18%)、終戦の時に5歳未満が9名、10歳未満が8名、馬場さん11歳、石尾パスト会長16歳、伊藤平八朗パスト会長だけが成人の21歳でした。会員の皆様は終戦記念日はと聞かれたら、8月15日と答えると思いますが、渋谷で平成生まれ100人に「終戦記念日っていつ?」とアンケート調査を行ったところ、「何月頃かもわからない」「知らない」と答えた人が54人と過半数を占める結果になったそうです。更に、「日本で戦争は起こる」と感じていると答えたのは41人だった一方、もし戦争が起きたら「逃げる」「戦わない」といった回答もあった様です。

現在この様な平和ボケは日本全体に蔓延していて、幸せな時代であると言っても過言ではございませんが、終戦74年を迎え、直接戦争を体験した方々から体験談や平和のルーツや、なぜ平和が大事なのかと言う事をお聞きする機会が少なくなってきた現在ではありますが、8月15日という終戦記念日を迎える事で、戦争があった事を事実として捉える事ができ、戦争が生んだ多くの犠牲や恐怖や悲惨さを、戦争を知らない我々が若者にどの様に伝えていくべきなのか、この日を迎える度に自問自答しています。実体験の無いものが後世にどの様に伝えていくべきなのか、語り継ぐことの難しさを痛感しています。

【お客様の紹介】 長井 守 会長

パンチ佐藤(佐藤和弘) 様

中野隆右 様(東京立川こぶしRC)

井上清美 様(甲府シティRC)

神寶俊夫 様(大阪梅田RC)



長井 守 会長



司会進行
金松誠司 委員



ニコニコ発表
安藤永一 副委員長



【司会進行】

SAA委員会 金松誠司 委員

【開会点鐘】 長井 守 会長

【ロータリーソング斉唱】

『それこそロータリー』

【お客様の紹介】 長井 守 会長

【会長挨拶】 長井 守 会長

【幹事報告】 中山賢一 幹事

【委員会報告】

青少年奉仕委員会 小松 剛 委員長

社会奉仕委員会 近藤 誠 委員

山歩会 小野 優 会員

60周年記念式典準備委員会

坂村英之 委員長

【ニコニコ発表】

親睦委員会 安藤永一 副委員長

【出席率の発表】

8月9日(金)	会 員 数	114名
	出 席 義 務 会 員	106名
	出 席 免 除 会 員	8名
	当 日 出 席 者	94名
	出席免除会員の当日出席者	3名
	出 席 率	86.24%
	7月26日の出席率	70.75% → 88.68%

【講師卓話】

【講師紹介】

プログラム委員会 山下隆仁 委員長

【卓話】 パンチ佐藤(佐藤和弘) 様

【閉会点鐘】 長井 守 会長

例会場: パレスホテル立川(立川市曙町2-40-15)

例会開催日: 毎週金曜日 開会点鐘 12:30

会報担当者: 山川 潔

発行者: 長井 守

事務局: 立川市曙町2-34-6 小杉ビル8階

【TEL】 042-525-4046 【FAX】 042-529-2666

【HP】 <http://www.tachikawa-rc.org/>

【E-mail】 trrc8082@sepia.ocn.ne.jp



例会時には必ずバッジをつけましょう

【幹事報告】 中山賢一 幹事

●メールボックスにロータリーの友8月号投函
●ガバナー月信8月号をテーブル配布●会員証を名札に挿入済●クラブバナー新規作成の案内をメールボックスに配布済 本年度「創立60周年記念」に合わせバナーのデザインを会員・家族等へ広く募集し、無記名投票にて決定予定●8月5日(月)親睦委員会炉辺に会長・幹事で参加●8月6日(火)第1回地区会長幹事会、グランドハイアット東京(六本木)へ会長幹事で参加●8月7日(水)昭和の森にて水上スキー同好会親睦BBQ開催、会長幹事で参加●8月8日(木)公益社団法人立川青年会議所 創立55周年記念式典に会長幹事で参加●来週例会は、理事会裁量による休会。休み明け8月23日(金)こぶしクラブ合同ガバナー公式訪問。本年度は立川クラブ担当。12:00着席順に食事提供、開会点鐘12:30。同日サンクスウィーク開催予定



【委員会報告】

青少年奉仕委員会 小松 剛 委員長

地区より例年通りインターンシップ受入れの案内が来ましたので、お知らせ致します。都立第五商業高校1年生を対象に、11月12日(火)～14日(木)の3日間となります。事務局で一括申込みをする関係で、17日(土)を締切りとしますので、例年受入れて頂いている会員の皆様、又新規で受入れて頂ける会員企業様も募集しておりますので、宜しくお願い申し上げます。



社会奉仕委員会 近藤 誠 委員

8月23日(金)の例会にて、フードドライブ活動を行ないます。当日は11:00より特別デスクを設けます。お米・乾麺・インスタント食品等のご提供をお願い致します。尚、賞味期限が2ヶ月を切っている物、生鮮食品、冷凍食品はお預かりする事が出来ませんので、ご注意をお願い致します。



山歩会 小野 優 会員

メールボックスにチラシを入れましたが、60周年を記念して登山をしようという事で、本年は木曽駒ヶ岳(2,956m)を予定しております。宿泊先はロープウェイで向かいますが、ホテル千畳敷は標高が2,612mです。標高差は約350m程ですが、それほど苦労なく行けるのではないかと思います。非常に紅葉が綺麗な場所で、今週下見に行ってきましたが、素晴らしい場所でした。山小屋を好まない方もいるかもしれませんが、宿泊先はホテルでありまして、食事は懐石料理で大浴場もありますので、お気軽にご参加下さい。



創立60周年記念式典準備委員会 坂村英之 委員長

本日メールBOXに式典の企画書を入れさせて頂きました。当委員会は既に4回の炉辺を積み重ねて、ようやく骨格が決まりました。是非ご一読下さい。来年4月3日(金)が式典ですが、委員会一枚岩となって頑張っておりますので、宜しくお願い致します。



【ニコニコ発表】 親睦委員会 安藤永一 副委員長

- 甲府シティロータリークラブ 井上清美様 本日のパンチ佐藤様の卓話を楽しみにしております。
- 長井 守 会長 「元気配達人からのメッセージ」パンチ佐藤さんの卓話、楽しみにしております。
- 中山賢一 幹事 パンチ佐藤様、大変お世話になっております。本日の卓話、宜しくお願い致します。
- 伊藤平八朗さん 国際奉仕委員長 織原寛一郎氏、青少年奉仕委員長 小松剛氏、クラブ奉仕委員長 益子悦雄氏、本年度の委員会所信発表、小生忘れていた事を思い出し努力致します。
- 村野安成さん 一昨日の親睦BBQ会に、水上スキー同好会も共催させて頂き有難うございました。山中湖を思い出させる楽しい会でした。有難う、又来年も!!
- 田中宏明さん・市原聖功さん 先日のバーベキュー大会は古屋委員長始め親睦委員会の皆様、お世話になりました。
- 大竹茂明さん 妻の誕生日祝い、有難うございました。先過出し忘れました。
- 尾内昭夫さん パンチ佐藤さんの卓話を楽しみにしております。
- 中野裕司さん パンチさん、ようこそ立川ロータリークラブへ。今日も、愉快的話、楽しみにしています。
- 平井洋孝さん 妻の誕生日の品、有難うございます。
- 織原寛一郎さん 親睦委員会の皆様、BBQではお世話になりました。
- 村上寿之さん 妻、理香の誕生日祝いをいただき、有難うございました。
- 端 晶弘さん パンチさん、本日の卓話楽しみにしております。
- 山下隆仁さん 佐藤和弘様、本日はご来訪有難うございます。宜しくお願い致します。
- 齋藤 優さん 誕生月のお祝いを頂き、有難うございました。
- 齊藤直人さん 先日は、誕生日祝い及び結婚記念のお祝いを有難うございました。暑い夏ですが、皆様身体にご自愛下さい。
- 古屋佳男さん 先日、水上スキー同好会と共同開催させて頂きました親睦BBQでは、多くの方々にご参加して頂き、有難うございました。暑い中親睦委員会メンバーの皆様、ご協力有難うございました。

本日合計 47,000円 本年度累計 599,000円

【卓話講師紹介】

プログラム委員会 山下隆仁 委員長

パンチ佐藤さんは、昭和39年神奈川県川崎市生まれです。幼少期は神奈川県で過ごし、武相高校から亜細亜大学へ進学されております。卒業後は社会人野球のある熊谷組へ入社され1988年、89年の2年連続社会人野球ベストナインにも選出されました。1989年ドラフト1位にて、オリックスブルーウェーブに入団されました。1994年の退団まで、オリックスにて活躍されました。引退後は持ち前のキャラクターで芸能界入りし、バラエティー番組やドラマ、CMにもご出演され、現在は全国を講演活動で回られております。長井会長との会食も楽しみにされているとの事です。



【卓話】「元気配達人からのメッセージ」 卓話講師 パンチ佐藤(佐藤和弘) 様

当時オリックスには「佐藤」が5人おりまして、練習中に上田監督が「佐藤!」と呼ぶと、5人が振り向いてしまう状況でしたので、当時自分がパンチパーマをしていたので、ニックネームで「パンチ佐藤」となりました。25年以上私を応援してくれる長井会長から、元気の出る話をという事で参りました。

私は川崎市生まれで、現在も川崎市に在住しています。今日も武蔵小杉から南武線で立川にきましたが、通常の講演は90分バージョンと60分バージョンがあるのですが、そこを30分という事でしたので、立川に着くまでの電車内では話の内容を考えながら来ました。南武線の武蔵中原、ここは自分が通った中学校があった場所です。武蔵新城はデートの思い出、武蔵溝ノ口は野球のグローブを父親に買ってもらった場所、登戸は父親が相武台前に通勤する際の乗換駅、分倍河原は



聖蹟桜ヶ丘にいる親戚の家に行く時に乗換えていた駅…そんな事を考えながら来ましたが、振り返ってみると月日の流れの速さに驚きます。

先程で覧頂いた映像にもありましたが「自分の心は一つです」と言って、プロ野球選手になったのが31年前の平成元年のドラフト1位だったのですが、やはり若かったです。そこから5年間のプロ生活、その後芸能界で26年目になりますが、あつという間です。プロになる前、亜細亜大学から社会人野球では名門と言われる熊谷組に入社して3年間プレーしました。都市対抗野球では、首位打者、次の年にはサイクルヒットを記録した事で注目され、当時のオールジャパンにも選出され台湾・韓国・プエルトリコと回りました。ちなみにその時のピッチャーが新日鉄堺の野茂英雄、本田技研からは湯舟、NTT東京からは現在中日の監督である与田剛、トヨタ自動車から古田敦也、ファーストはプリンスホテルの石井、そういった面々の中でレフトを守った結果、ドラフト1位でオリックスに入団出来ました。

熊谷組3年目のドラフトだったのですが、実は2年目も6球団から話をもらっていました。寮に連絡が入り電話を変えると「〇〇球団スカウトの〇〇ですが、君のプレーは幾度も見させてもらってるよ、闘志溢れるプレーヤーだね。どうだ、君はプロ野球という中に身を置いて勝負してみる気持ちはないか？」と言われ「もちろんあります！」と返答すると、「電話ではなんなので会って話をしたいけれど、今週土曜日夜に時間を空けて欲しい。この事は誰にも話してはいけないよ。」そう言われ、私は「ハイ！」と返事をして当日会いました。食事をする中で、契約金や年棒や背番号の希望等々の話をされました。いわゆる下交渉というやつです。数日するとまた別の球団からというように連絡を頂きましたが、最終的に一番の条件を出してくれたのがヤクルト球団で、契約金6,000万、年棒600万という事でした。上位指名でなくても来てくれるかとの問いに、勿論入団しますと回答しました。ところがドラフトでヤクルトのくじ運が良く、ドラフトに掛かりませんでした。当日球団職員の方が熊谷組に来て、くじ運がよくドラフト指名に至らなかったとの説明がありましたが、会社側が激怒したのです。「ドラフト下位でも指名して、入団するという方向であったはず。ドラフト外などとは熊谷組をなめているのか！」という事だったのですが、本人的には困惑しておりました。

そしてまたそこから1年後になるのですが、西武以外の11球団から下交渉の機会を頂きドラフト1位での入団となりました。プロでは僅か5年という期間でしたが、高校・大学・社会人そしてプロと、自分なりに完全燃焼でした。小学校の時、初めて川崎球場でロッテ対日ハム戦を見ました。誰が打ったとかどちらが勝ったというのは覚えていませんが、とにかく村田兆治さんは球が速いという事、3塁の有藤さんがとても体も大きく声も大きく、1番の広田さんは体が小さいのにプロ野球選手になれるんだ、この3つしか覚えていません。プロ初打席が村田兆治さんでしたから大変良い思い出になりましたが、村田兆治さんの球を打てればプロで通用する、打てなければ通用しないというラインが良く分かりました。

一「野球から芸能界へ」

そしてプロ5年目に当時の仰木監督が、パンチ・イチローという名で売り出してくれたのです。当時まだ無名に近かった鈴木一郎選手の名前が地味だったので、「イチロー」としたのですが、一人だけだと監督が最前線に居る様になってしまうので、私にも「パンチ」という名前をつけてくれた、正に「仰木マジック」でした。

そしてその翌年から芸能界という場所に身を置いて26年、ここまで続けてこれたのも野球のお蔭だと思います。野球は時には我慢する事を教えてくれたり、コツコツと努力する事を教えてくれたり、研究する事、反省する事を覚え、更には素敵な仲間とも出会う事も出来ました。グルメ番組に出る事がありますが、正直美味しくない物もあります。不味い程の物はありませんが、大して美味しくない物も実際はありますが、逆に味の表現の仕方を勉強して覚えたりもしています。また温泉の番組等も同じで、知人には「パンチ

君、よく温泉に入れていいねえ！」と言われます。しかし実際夜7時～9時頃入れれば良いのですが、一般のお客様が入る時間帯でもあるので、その時間にロケをしてはお叱りを受けてしまいます。ですので、夜中12時過ぎや朝の清掃前の4時～5時という事が多いのです。この前も大分の湯布院での撮影でも朝方でしたが、夕方という設定でリポートを始めるのですが、清掃前なのであまり湯が綺麗でない中お湯で顔を洗うシーン等もあったりするのです。先程のグルメ番組の話に戻りますが、私は春先花粉症の為、あまり味がしないのですがそれでは食リポは務まりません。この前は鯛めしのリポートという事だったのですが、撮影前に板長に挨拶に伺った際、花粉症だという事情を伝えて味の秘密を教えてもらえませんかという事で、天然の鯛であるという事、その厚みを見れば素人でも分かるという事、また米の中に少しだけもち米を混ぜている事、決め手が塩である事をお聞きした上でリポートとなりました。「〇〇旅館で自慢の鯛めしをリポートしたいと思います！女将さん宜しくお願い申し上げます！」…そして自慢の鯛めしの特徴を、機転を利かせて板長からの教を膨らませて話せたのです。これも野球から教わった事です。

話は変わりますが、甲子園での高校野球が開かれています、打球が違う、体が違うと感じます。今の高校球児達は全く違うのです。最初からプロを目指す為の練習をする、プロになる為に食事をするといった感じですが、我々の時代は減茶苦茶です。膝が壊れる程のうさぎ跳びをしても、足が弱いからだと言われ、肘が痛いとなれば熱い湯船に浸かって100まで数えて肘を揉んでおけと言われましたが、今は「アイシング」ですから。そして試合の前日にはゲンを担いで、試合に勝つと言いながらトンカツを食べたりしましたが、あれでは胃がもたれてしまうだけです。それに比べて今のトレーニングは素晴らしいものがあります。確かに昔のトレーニング方法は間違いも多かったのですが、唯一正しかったのが体幹トレーニングというのは間違えていなかった様です。我々の頃は竹馬をやったり、のぼり棒や鉄棒をやったり、下駄を履いたりという事で自然と体幹を鍛えていましたが、今の球児はゲームをやる子も多いので、バランスボール等を使って体幹トレーニングをしている様です。昔のトレーニング方法と今のトレーニング方法の良い所を取り出して、体幹トレーニングとして実践するのが最も良いと思います。

会社も同じだと思います。若い人の勢いと新しい発想、ベテランの人のこだわり、こういった所を上手くミックスしていく事が必要ではないのでしょうか。とは言いつつ以前テレビ出演の際に若いスタッフがいて、水曜日の収録後直ぐに収録風景等を撮った写真を自分に送って欲しい、金曜日の放送の前にブログやインスタにアップしたい所なのですが、毎度次の週の月曜日になって送られてくるのです。堪忍袋の尾が切れそうになるのを我慢しつつ「早く送って欲しかったな。」と絵文字入りで送っていたのですが、それでも相変わらずだったので次は「送ってくれて有難う、でもこれでは炭酸の抜けたコーラのような物だね…」とメッセージした所、「パンチさん、前回もすみませんでした。しかし炭酸の抜けたコーラって、どういう意味でしょうか。偉人の言葉でしょうか？ネットで調べても出てこなかったので…」私は(有)パンチ企画という事務所を一人で運営しているので構わないのですが、皆様は多く社員を抱える企業経営者ですので、そうはいかないと思います。先程の若いスタッフもあのような対応ではあ



りますが、パソコンを操作させると、ハッカーではないかという位操作が達者だったりするのです。ですのでそういった若者の良い所を上手く引き出しながら、経営に活かすという事も有効ではないでしょうか。私の場合運営は一人ですが、娘が右腕となってくれています。ブログやFacebookをやった方がいい、インスタもやった方がいい…そんなアドバイスももらって長く続けています。先日家族会議をした際娘に、「パパは一応プロ野球、芸能界と富士山のとっぺんは見てきた。後は25年かけてゆっくり下りていくよ。」と伝え、「だからキャプテンはお前だ!」としっかり握手したのです。



— 奇跡の「Dynamite!」

実は東日本大震災の時に仕事でも大変な状況でした。立場的に人目につく仕事はやりにくいけど、それも関係なく真っ黒になって泥臭く仕事している姿を娘に見せるのが良いのか、とも思いましたが、それでは荒波にもまれている時に船長がどっちの方向に船を向ければ分らずドタバタしているのと同じなので、逆にどし

り構えたパパを見せようと思いました。ここで一つ思い出したのが、プロ一年目の時の上田監督が度々発していた「Dynamite!」という言葉でしたが、これをお伝えしたいと思います。

監督はファインプレー・ビッグプレーが飛び出すと、ベンチで「Dynamite!」と大声で叫んでいたのです。ある時の西宮球場での試合、黄金期の西武ライオンズ相手に9回で4点差という、絶望的な状況でした。普通なら1番からヒットで塁を埋めて1点ずつ返していこうとなるはずですが、上田監督は「ホームランを狙え!」と檄を飛ばし1番は見事本当にホームラン、すると「Dynamite!」。続く2番が私で、監督が「佐藤! デッドボールでも何でもいから塁に出ろ!」するとセンター前ヒット。そして3番が指名打者門田になると、監督は「頼むでカド、ホームランや!!」するとまたホームラン。「Dynamite!」これで1点差に。4番石嶺「石嶺!! 同点ホームランや!!」又本当にホームランです。「Dynamite!」、同点で続く5番藤井「ホームランや、サヨナラホームラン!!」ついにホームランで逆転です。「Dynamite!」こんな奇跡的な状況が実際にあったのです。それから自分は何かへこたれそうな時があると「Dynamite!」と言うようにしたのです。そうすると、とても良い風が吹いてきたのです。先日全英女子ゴルフを制した選手も「Smile、Smile」でしたがあれも同じだと思います。何か厳しい状況の時には「Smile、Smile」、それがラッキーな風を呼んでいるのかも知れません。

— 「なが〜い おつき合い」

最後に紹介したい内容があります。今から25年ほど前、後輩から講演の依頼を受けました。当日は西武球場での解説があったため、後輩からはその前の時間に立川の小学校で講演をして欲しいとの事だったのですが、講演料があまりにも安い為「これは0が一つ足りないぞ! これでは講演はできないなあ…」すると後輩は「そこをなんとか…小学校6年生3クラスだけですから、お願いします!」という事で了承して、実際に訪問しました。3クラスだけだと聞いていたのですが、全校生徒が座っていてその奥には父兄もいたのです。ここでは選択肢は2つです。ふて腐れて一切やらずに帰る、もしくはやるならきっちり講演する。結局はしっかりやらせて頂きました。そしてその時講演を聴いた6年生の子が、家に戻って父親に「僕は野球をやりたいんだ」と伝えたのです。「今まで野球なんか、かったるいし、暑いしといって嫌がっていたじゃないか?」すると「今日、パンチさんという面白い人が講演に来て、野球をやりたいと思ったんだ!」そしてその子は中学から、高校・大学まで野球を続けたそうで、野球から沢山の事を学べた様です。フットワーク、我慢、努力、反省…大企業に就職して3年連続営業成績トップ、誰もが彼を将来の幹部候補と言い、父親もパンチさんのお蔭だと大変喜んだそうです。その時息子から「お父さん、僕は今の会社を辞める事にした。」父親は「どうしたんだ?」息子は「お父さんの会社に入って働きたい!」そうです、この子は長井会長の息子さんの俊君なのです! 人生、どこでどうなるか分からないのです。あの時ふて腐れて講演をやらなかつたら、この様な事はなかったのです。今日は長井会長から、面白い話を30分頼むよと言われたのですが、これは面白い講演を「頼む」ではなく、立川ロータリーの皆様に「パンチを頼む」という意味だったのでしょ。今日講演を聴いて頂いて、「パンチは面白い、是非うちの会社でも」とご希望の方は(有)パンチ企画まで宜しくお願い申し上げます!! 有難うございました。

(一部割愛させて頂きました)



8月7日(水) 水上スキー同好会親睦バーベキューが開催されました!

昭和の森ガーデンにて

